



令和6年1月25日

事務局長 八巻 輝雄



* 三品博美粟野地区自治会長より、地区の皆様へ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、地区交流館を中心とした地域自治活動に対し御支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

又、ご多忙の折、アンケート調査に快くご理解とご協力、ありがとうございました。

コロナ感染症が昨年5月より感染法上5類に移行し、社会が平常に戻していく中で、当地区におきましても元気を取り戻すべく、夏祭り、体育祭、そして文化祭と地区一丸となり行事を開催致しました。その際、心を尽くして下さった地区の皆さん様の前向きなお姿は、正に、「地域力」。地区の皆様が御心を重ねた結果の大きさと喜びを体感し、感動の一言でした。

そして今年は辰年、龍の如く猛々しく新たな事に挑戦する年とも言われております。

2年後には、「団塊の世代」が75歳以上となり、介護問題に加えそれに伴う子供達の離職等々。その対策の足掛かりは、何より自分自身の健康！ 地域全体で健康長寿粟野地域を目指にその達成の為の、地区に寄り添った事業を今までの元気体操同様、具現化すべく計画して参ります。本年も「元気が出る事業」を軸に地区の現状課題に、前向きに取り組んで参ります。

* 50名の皆様と希望・喜びに満ちあふれ、粟野地区自治会主催の新年会を開催！(1/14)

重ねて、能登半島地震・義援金にご協力を頂きありがとうございました。



年頭の挨拶

自治会新年会



迎春

* 生涯学習会合同学習、ことぶき学級・ふれあい学級(1/18)

福島県の気象特徴や過去の災害等について専門の福島地方気象台予報官から、データ等を用いて解説をして頂きました。



生涯学習会

【お知らせ】

今年は辰年、粟野地区の年男・年女から皆様へ



* 幕田 義さん(84) 後塚原

明けましておめでとうございます。

年男も7回目を迎える事が出来ました。

変化の多いと言われるこの干支は、歴史上も戊辰・日露戦争、ロッキードの政変の出来事から、反面東京五輪・新幹線や青函トンネル開通等々。飛躍・発展と大きくステージが変化の年回り。願わくば歳を重ねた今、負の変化にのまれずに、飛躍の流れに乗って暮らしたいと思います。又、好奇心旺盛で活動的と評される辰年男のためか(民謡・三味線・ダンス・コーラス・元気体操・ウォーキング・グラウンドゴルフ等々。)

人様が楽しんでいると、自分もチャレンジしてしまうのも、さながらこの辰年効果!! 今年もこれらの趣味を通し、仲間達との交流を楽しみにしております。

又、粟野の長生会が、実り多き時を心豊かに過ごせる様、北長生会会长として多少なりとも心尽くして参ります。多くの方々の参加をお待ちしております。

* 田中 洋子さん(48) 後塚原

◎訪問理美容を通じて社会貢献

粟野で母が理容業をスタートして

今年で六十周年。地域の皆様には生前大変お世話になりました。私は母の介護で仙台から粟野に戻り店を継ぎ、母が亡くなった令和三年一月に店名を「あいざわ理容」から「Moreリフレ」にし、夢であった訪問理美容を開業致しました。

この夢は、寝たきりの方、外に出掛けられない方、病院から退院したばかりの方や妊婦さん等に、「どんな方にも髪をキレイに整えてサッパリする事を諦めてほしくない!」という強い想いが夢に変わり、実現となりました。ご自宅でのカット・顔剃り・パーマ・カラー、全てベットに寝たままで大丈夫です。

現在スタッフも5名になり、皆で同心協力して目標に向かって成長して行こうと思っています。

まだまだ、訪問理美容を必要とされている方達が沢山いらっしゃるので、今年の夢は同じ志のスタッフが十名になる事と、一人でも多くのご利用者様の笑顔に出逢える日が増える事です。年女の私は、「辰」の文字の意のように、草木が伸長し、形が整い、活気にあふれる一年にしたいと思います。

* 草野 真弓さん(72) 向川原

新年、おめでとうございます。

今年六度目の辰年を迎えましたが、

辰年生まれの人は、今年八方塞がりなのです。穏やかな月日が送れる様に願っています。

趣味はボウリングと旅行かな~。

三十代頃から夫婦で始めたボウリングは、お互い切磋琢磨しながら色々な大会に参加し、成績が良いと嬉しい、悪い時は落ち込んだりして投げてきました。家族の協力がなければ行けなかった全国大会にも出場できたことはいい思い出です。です。今も二人で投げ続けられていることが楽しみの一つです。もう一つは、農業をしている五人の仲間たちとの旅行です。

飲み会で近況の話や旅先を相談したりの席はとても楽しい時間です。この先も健康で五人一緒に旅を楽しみたいなあ、と思っています。

* 今村 龍大(12) 柳田

◎僕の目標

あけましておめでとうございます。

僕は粟野小学校5年、今村龍大です。

今年の目標は、三つあります。

一つ目は、元気に過ごすことです。今年は、インフルエンザやコロナがはやっているので病気にからずに元気に過ごすことです。

二つ目は、元気にあいさつすることです。朝、よく地いきの人人に会うのであいさつしたいです。

三つ目は、けがをしないことです。

休み時間、転んだりぶつかったりするので気をつけたいです。

今年ぼくは年男の辰年なので、竜のように元気に過ごしたいです。

* 各大字会の総会について

・粟野大字会 1/21(日)に開催済 粟野地区交流館にて

・二野袋会 2/4(日) 13時30分～

粟野地区交流館にて

・向川原大字会 2/4(日) 13時30分～

向川原会館にて

・柳田会 日付未定

令和6年2月22日

事務局長 八巻 輝雄



* 第46回・栗野地区卓球大会 (1/28)

4年振りに開催された栗野の冬の風物詩、卓球。それぞれが、皆で集まれる楽しさを満喫されていました！



・観客も固唾をのんだ、白熱のラリー！



・圧巻の強さを見せた柳田チームが、優勝！

* 栗野地区アンケート調査・中間報告 (2/2)

ご承知の通り栗野地区自治会では宮城大学と連携し、集落復興支援事業を行っております。まずは、地区内の現状を把握するために「地域住民アンケート調査」を行わせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

皆様からのアンケートを大学で集計、その中間報告を受けると共に、現状の問題点・課題を確認、検討しました。

今後の地域活性化を進めるための大切な基礎資料だけに、自治会本部役員・各大字委員・支援員さん皆さんが真剣に協議されていました。



* 生涯学習会・合同閉級式＆楽しく体を動かそう！(2/15)

閉級式も兼ねて、ことぶき学級・ふれあい学級が合同で受講されました。

42名の出席者全員が、楽しみながら体を動かし心も体も元気いっぱい！

出来るかどうかよりも、「やってみようが大切」と講師からのお話に、参加者の皆さんも頷かれていました。この一年間の仲間達との触れ合いに手応えを感じ、また、次年度に豊かな人生へと学びを深める思いで閉級式を終了しました。

第46回・地区卓球大会

* ドローン撮影 (2/8)

栗野の冬をドローンで空撮しました。上空150メートルからの地元の風景は、鳥瞰的な映像の迫力と鮮明さで、より幅のある自然環境の素晴らしさを映して出し、そののどかな風景も地元の魅力として、皆様にぜひ見て頂きたいです。

今後も、春・夏・秋と移りゆく風景を空撮して、地元の良さを皆で再認識し、後世に伝えたいと思います。



【お知らせ】

栗野花クラブ

1月の作品



*栗野辰巳会と首都圏栗野辰巳会(第21回栗野中卒業生)、仲間の受章を祝う会を開催！
同日同時に栗野地区交流館と東京で、中継を交えながらの祝賀会が行われました。
原 利弘氏(福島市在住)の瑞宝双光章受章を讃え、同級生の(安藤喜昭さん・今村正弘さん・草野真弓さん・須田義弘さん・橋智行さん・桃井文市さん他)多数の出席者と喜びを分かち合いました。
「栗野小中学校と一緒に過ごした仲間として嬉しく、同級生の誇り！」と、地元の仲間・故郷を離れた方々からも、異口同音に心のこもった温かいメッセージ！
卒業以来55年もの長きにわたり、旧交を温めながら変わらぬ強い結束力で繋がっている栗野出身者・辰巳会の皆様も、今回の受章同様に「人との縁を大切にする栗野の誇り」です。



*栗野地蔵尊春祭開催と菩薩像落慶法要の御礼とお知らせ（土屋洋一郎代表）

平成27年より進めて参りました本堂宮殿修復工事は平成29年9月に完了致しましたものの束の間、令和3年2月福島沖地震により市指定文化財地蔵菩薩像が被災。体幹部に損傷はなかったものの、台座と脚部に亀裂が生じ、支えきれずに菩薩像が傾き修復せざるを得なくなりました。

令和4年総会にて皆様のご同意の上、伊達市文化課と協議の結果、同年9月に新潟県仏像文化財修復工房に依頼し、(これは1847年以来の修復)が本年3月に完了し、3月20日「彼岸中日」に落慶式を行います。

ご支援を頂きました伊達市文化課を始め信徒皆々様に感謝申し上げ、当日の参加をお待ちしております。

*各町内総会の現在の状況

令和5年度の総会状況をお伝えします。

栗野大字会	・提出議案、全て承認される
二野袋会	・提出議案、全て承認される
向川原大字会	・提出議案、全て承認される
柳田会	・3月3日(日)に開催予定

*能登半島地震災害義援金について(1/31)
自治会新年会、卓球大会、及び当事務室にて被災者支援のための寄付金を地区の皆さんから募らせて頂きました。この度、福島民報教育福祉事業団へ金21,083円を寄付させて頂きました事をご報告致します。

ありがとうございました！



*栗野地区社会福祉協議会より(橋智行会長)

ご遺志ご寄付を頂き、感謝申し上げます。ご冥福をお祈りするとともに、栗野地区の福祉向上に役立たせて頂きます。

令和5年 10/16 (故)	小野ミツイ 様	喪主 長男	小野 敦 様	向川原字浦間127の1	満89歳
11/2 (故)	草野 長吉 様	喪主 長男	草野 博彰様	向川原字新田5	満94歳
11/2 (故)	草野 敏勝 様	喪主 長男	草野 利美様	向川原字丹原87	満78歳
11/7 (故)	菊池 和子 様	喪主 長男	菊池 孝雄様	向川原字字野境21の1	満90歳
11/16 (故)	伊藤 吉郎 様	喪主 長男	伊藤 幸吉様	二野袋字八光田2	満91歳
11/17 (故)	橋 和輔 様	喪主 長男	橋 和太郎様	柳田字町東13	満92歳
12/7 (故)	橋 嘉夫 様	喪主 長男	橋 清人様	柳田字町ノ内62-2	満90歳
12/20 (故)	橋 幸子 様	喪主 夫	橋 邦夫様	柳田字町尻1	満76歳

栗野地区交流館たより 4月号

栗野地区交流館 電話573-2261

栗野地区交流館発行 No.110

令和6年4月25日

事務局長 八巻 輝雄



* 第21回・栗野地区自治会総会が開催されました。(4/9)



三品博美栗野地区自治会長 佐藤正純議長



・総会に先立ち、役員会が行われました(3/25)



* 会議には、ご来賓の須田博行伊達市長を始め、代議員39名が出席されました。

議長に、柳田中央町内会長・佐藤正純氏が選出され、スムーズな議事進行が行われ全ての議案が承認されました。

特に今年度は役員改選もあり、三品博美自治会長が四期目の推薦を受け、原案通り満場一致で承認されました。

又、今年度は交流館開設から、節目の10年目に突入します。

今まで積み重ねて来た各種事業の他、新たな取り組みとしてドローンによる「栗野地区空撮」、大学生の力を活用しての集落復興支援事業、夏祭り等々の年間計画も承認されました。



・交流桜のライトアップも定着して、桜人の姿も年々増加しています。

* 栗野地区自治会から、お知らせ

・おかげさまで栗野地区交流館発足から、今年で10年目を迎えます。



これも皆様に常日頃から地域の交流拠点としてご利用頂いております事、感謝申し上げます。

また、年内には8万人もの入館者が見込まれますので、8万人目の入館者を今から楽しみにしております!)

・連休中の事務所開館はカレンダー通りです。

連休中の緊急連絡先は、八巻輝雄(090-523-78069)までお願い致します。

* 令和6年度、自治会総会状況報告

*新一年生10名が栗野小学校で入学式(4/8)



遠藤 慎士さん



幕田 蒼人さん



中山 泰四郎さん



佐藤 唯夏さん



佐藤 陽向さん



佐藤みゆき校長先生から、入学祝い品を受け取る1年生達



佐藤 みおさん



佐藤 千暁さん



三品 千尋さん



佐藤 瑞桜さん



菊池 夏空さん

*第13回栗野中学校卒業生、同級会(4/10)

私達同級生がこの朝日輝く恵まれた土地、又いち早く電化村としての歩みを始めたこの地に生を受け、80年となりました。おかげさまで、まだまだ元気いっぱいで過ごしております。人生100年、これからです！

本年は恒例の同級会を開催するために、まずは地元の同級生で集まりこれから「第13回栗中卒業同級会」の段取りを準備中です！



*栗野地区社会福祉協議会より(橋智行会長)

ご遺志ご寄付を頂き、感謝申し上げます。ご冥福をお祈りするとともに、栗野地区の福祉向上に役立たせて頂きます。

令和6年 03/21 (故) 中村トキ様 喪主 二女の夫 丹治康雄様 向川原字土手下25-1 満91歳

" 03/23 (故) 草野四郎様 喫主 長男 草野一見様 向川原字沼端13-1 満90歳

" 03/25 (故) 森敏雄様 喫主 妻 森浩子様 向川原字丹原130-2 満75歳